

総合相談支援センターの方向性について

米子市福祉保健部福祉政策課


令和6年1月30日

第7回地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会資料


米子市地域”つながる”福祉プラン（米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画）

基本目標2 総合的な支援と適切なサービス提供の推進
ゴールイメージ① エリア区分と総合相談支援センターの設置

「地理的要因や人口規模、現在の地域包括支援センターの配置等を勘案し、市内に7つ程度のエリアを定め、エリアごとに地域住民主体の活動支援と、個別課題の相談支援のための拠点となる、総合相談支援センターの設置を目指す」（計画抜粋）



米子市地域”つながる”福祉プランの具現化のひとつとして、令和4年4月に総合相談支援センター「えしこに」を開設



総合相談支援センターの全市展開について検討

総合相談支援センターの現状と方向性

「えしこに」
相談内容

市内全地域から、多様な
相談が寄せられている

身近なところで相談で
きる体制の必要性

介護、障がい、生活困窮、複雑化・
複合化した課題等の福祉課題に関する
相談が多数を占めたが、既存の行政制度や支援手法では解決できない課題等の相談も全体の3割程度あり

各地域において住民、行政、支援関係機関等が連携協働し、地域課題解決や支え合い機能の強化に取り組む必要性

まずは、「えしこに」の充実を図り、日常生活圏域ごとにチームを編成し、支援関係機関と連携して、住民主体の活動支援と個別課題の相談支援を行う体制の構築を目指す

参考資料①

「えしこに」相談件数（令和4年度）

年間 499 件
（終了件数402件、継続件数97件）

「えしこに」人員体制（令和6年1月30日時点）

センター長 1名
一般事務職 2名
総合相談支援員 3名
ふれあいの里地域包括支援センター職員 20名

「えしこに」地域包括支援センターエリア別相談件数 （令和4年度）

地域包括支援センターエリア	継続案件	終了案件	合計
ふれあいの里	29	88	117
住吉加茂	15	46	61
義方湊山	10	30	40
尚徳	6	23	29
弓ヶ浜	4	33	37
箕蚊屋	6	15	21
淀江	3	5	8
その他	24	162	186
合計	97	402	499

参考資料②

「えしこに」相談カテゴリ別件数(令和4年度)

相談カテゴリ	終了案件(402件)の 相談カテゴリ別件数	継続案件(97件)の 相談カテゴリ別件数	合計件数
介護	84	9	93
障がい(精神障がい、発達障がい、知的障がい等)	62	24	86
障がい(身体障がい等)	7	1	8
子ども、若者	28	6	34
生活困窮	70	19	89
生活保護	18	5	23
ひきこもり(※1)	11	27	38
ゴミ屋敷(※1)	9	6	15
住居	22	4	26
就労	4	2	6
保証人	10	0	10
近隣トラブル(※1)	11	5	16
虐待、DV	10	9	19
成年後見制度	32	17	49
その他(※1)(※2)	121	3	124
合計	499	137	636

相談件数の合計は、複数の相談カテゴリにまたがる
ことがあるため、令和4年度「えしこに」相談件数
(499件)とは一致しない。

※1

既存の行政制度や支援手法では解決できない
課題等

※2

「その他」の主な内容

- ・独居者等の死後事務(火葬、墓、相続等)に関する相談
- ・独居高齢者の移動手手段に関する相談
- ・地域の猫の糞尿に関する相談
- ・土地に関する相談(土地の境界線、固定資産税等)
- ・新型コロナ予防接種、マイナンバーカード、ゴミ袋配付、給付金等の行政制度や手続きに関する相談